

第2次郡上市総合計画

後期基本計画の実施に向けて（第4回）

みんなで考え、みんなで作る郡上
～ずっと郡上 もっと郡上～

10年間のまちづくりの指針となる第2次郡上市総合計画（平成28年度～令和7年度）の後期基本計画（令和3年度～令和7年度）の内容を市民のみなさんに知っていただくため、各部署の取組みをシリーズで紹介します。第4回目は環境水道部と教育委員会の取組みです。

環境水道部の主な取組み

1. 自然環境を守り、快適な住環境の実現を目指します 【基本目標2 方針1】

●豊かな自然環境の保全

取組みの必要性 ⇒先人によって守られてきた郡上市の「宝」である優れた自然環境を、これから先も守り続けるためには、市民一人ひとりが環境保全の意識をもつことが重要となります。

不法投棄の防止・自然環境保全についての意識啓発

自然環境に悪影響を及ぼす不法投棄を未然に防止するためのパトロールの実施と啓発を行います。また、環境保全に対する意識の向上を図り、市民や事業者のみなさんによる自主的な環境保全活動を促すため、エコ活動の普及啓発や、市内一斉清掃日の設定及び周知に努めます。

2. 循環型社会の実現を図ります 【基本目標2 方針2】

●資源循環の仕組みの構築

取組みの必要性 ⇒市民一人当たりが排出するごみの量は増加傾向にあり、ごみ処理のコストと地球環境への負担を軽減させるため、ごみを再資源化し、資源の循環を促進することが重要となります。

可燃ごみの減量化・4Rの推進

限りある資源を有効利用し、環境への負担を減らすため、食品ロス削減事業の実施・啓発や、4R（不要なものの不買・拒否、ごみの発生抑制、再使用、再資源化）の普及啓発を行うことで、資源循環の仕組みの構築に努めます。



汚泥発酵肥料
「郡上コンポスト」

●脱炭素社会の推進

取組みの必要性 ⇒地球温暖化は私たちのみならず世界中の人々の生活に大きな影響を与えており、温暖化を防止するためには、その原因となる温室効果ガスの排出を実質ゼロにする「脱炭素社会郡上」の実現を目指す取組みを継続的に行っていく必要があります。

温室効果ガスなどの排出削減

「継続可能な地域づくり」を実現していくため、地球温暖化対策実行計画（区域施策編）を策定し、脱炭素社会郡上に向けた体制づくりや市民協働による仕組みを検討し、温室効果ガスの排出抑制などによる環境負荷の低減の推進に努めます。

3. 効果的な整備と適切な維持管理により社会基盤の充実を図ります 【基本目標2 方針4】

●上下水道施設の整備

取組みの必要性 ⇒広大な面積に集落が点在するため、非常に多くの上下水道の施設を抱えています。人口減少等による水需要の減少、施設の老朽化、地震等自然災害対策など、上下水道事業を取り巻く環境は非常に厳しいものとなっているため、経営基盤の強化を推進していく必要があります。

水道の安定供給の実現・下水道施設の効率的な運用

市民のライフラインである上下水道を持続可能なものとするため、上水道事業では適切な維持管理に努め、老朽化した管路の更新・耐震化事業を進めます。また、下水道事業では公共用水域の水質保全に努め、下水道処理施設の統廃合による事業のスリム化を行い、効率的な運営体制の確立と経営の健全化を目指します。

教育委員会の主な取組み

1. 確かな学力と豊かな心をもった「郡上人」を育てます 【基本目標 4 方針 1】

●安心して学べる教育環境づくり

取組みの必要性 ⇒ 少子化により児童生徒数が減少傾向にあります。学校規模の適正化を図り、学力と社会性をバランスよく育成できる教育環境を整備する必要があります。

安心して過ごせる環境づくり

子どもたちの学習環境の向上を図るため、学校規模適正化計画に基づく再編及び施設の維持管理、改修を進めます。



エアーハイタッチ挨拶

2. 市民が地域文化に触れる機会を広げます 【基本目標 4 方針 2】

●文化財等の保護・活用

取組みの必要性 ⇒ 市内の文化財や歴史資料は、所有者の高齢化等により、維持管理が困難になりつつあるため、次世代へ継承するために保護し、活用していくことが重要です。

文化財の調査、研究及び保存活用

文化財の管理や修理等への支援を行うとともに、史跡、民俗芸能については調査委員会による調査を行います。「郡上八幡北町伝統的建造物群保存地区」では、修理・修景事業を継続し、伝建地区の活性化や伝統的建造物の活用を図ります。また、郡上市歴史資料館では、資料収集や、調査、デジタル技術による保存、活用を推進します。

3. スポーツに参画できる環境づくりを進めます 【基本目標 4 方針 3】

●スポーツツーリズムの推進

取組みの必要性 ⇒ 市民のみなさんがスポーツの力で人生を楽しく健康で生き生きと過ごしてもらうため、スポーツを「する・観る・支える」機会を増やしていきます。また、多くの大会、合宿等を誘致することで、スポーツによる交流人口を拡大し、地域経済の活性化につなげます。

スポーツの魅力発信、スポーツ合宿や大会等の誘致活動

郡上にゆかりのあるスポーツ選手を通じたプロモーション活動、一流アスリートとの交流、スポーツボランティアの発掘等、市民のみなさんがスポーツに参画できる取組みを展開します。また、全国・世界規模のスポーツ大会やイベント及び合宿の誘致、大会や交流試合の開催支援を行います。

4. 生涯学習の充実を図り地域を担う人材育成の機会を広げます 【基本目標 4 方針 4】

●公民館活動の充実

取組みの必要性 ⇒ 少子化や高齢化により、参加者の減少や固定化が進む中で、より多くの地域住民が参加できる場づくりとして、地域の特色を活かした幅広い取り組みや活動を行う必要があります。

公民館活動の推進

地域の特色を活かした公民館講座やニーズに合った学習の場、活動発表の機会を創出し、各種催しを開催するとともに、学校や自治会、公民館との連携体制を整備します。また、地区公民館拠点機能を整備し、安全で快適に施設を利用できるよう、計画的に修繕を行います。

その他の取組み ～郡上学による「人づくり」を目指す地域学校協働活動～

市民のみなさんが地域での体験や人との出会い・つながりを通して郡上の自然、歴史、文化、産業などの特色や価値への理解を深め、愛着と誇りをもてることにつながる「郡上学」を推進します。また、子どもたちが、郡上の自然や文化、それに携わる地域の人と出会う学習や体験を通して、地域の素晴らしさを実感し、郡上に愛着と誇りをもてるような教育を進めます。